



ホテルグランテラス千歳 松浦総支配人の音頭で乾杯!

昨年10月3日ホテルグランテラス千歳において、60名の会員及び賛助会員が参加し秋の懇親会を開催した。佐藤会長は、今後も千鷲会の更なる発展と団結、千歳基地行事への支援を呼びかけると共に会員の惜しみない協力に感謝を述べた。宴席では大きな笑い声とともに話題が尽きずアツという間の一時だった。終了間際には次回の再会を約束していった。



平成27年 千鷲会 秋の懇親会

あいさつする佐藤会長

秋の懇親会

千歳基地研修

昨年9月24日、会員及び家族23名が参加して千歳基地研修を実施した。



201飛行隊のF15前で記念撮影

研修は安藤基地司令の講話、201飛行隊、管制塔・ラプコン設備などを見学した。千歳空港は4本の滑走路を有する官民共用の飛行場。最近のLCC・外航機の増加により今まで以上に過密スケジュールになり、管制塔の360度の眺望に歓声を上げながら、安全運航に携わる隊員たちの姿を頼もしく思った。最後は体験喫食。現役時代は慌しくかきこみ味わうことはなかったが、清潔な食堂と心づくしの昼食に改めておいしさを感じた。研修は携わった隊員の皆さんに厚く感謝します。



隊員食堂で舌鼓

靖国神社における「零戦の会」慰霊祭の紹介

千鷲会会員

吉岡 敏博

上野駅から九段まで

勝手知らない 焦じれったさ

杖を頼りに 一日がかり

せがれ来たぞや 逢いに来た

(九段の母・昭和十四年 塩まさる唄)

昨夏9月13日、靖国神社における「零戦の会」の慰霊祭に行ってきました。

「零戦の会」の前身は、元海軍戦闘機搭乗員で作られた「零戦搭乗員会」です。この会は平成14年、会員の高齢化により解散し、新たに搭乗員ではない一般の有志も入れて、新しくNPO法人「零戦の会」として再出発したものです。勿論、元気な元搭乗員の方々は出席されます。

大東亜戦争緒戦の真珠湾攻撃やミッドウエー海戦を戦い、戦争中期は、南方の諸作戦を戦い抜き、戦争末期には、本土爆撃・戦爆連合の敵機迎撃で奮戦しつつ、究極の作戦「特攻」では、500キロ爆弾を抱いて出撃の所謂「いわゆる」「爆装」での離陸、それは「絶対の死」を以てつてする作戦であり、出陣した海軍戦闘機搭乗員は、ひたすら祖国を守って英霊となられました。そして、その御霊のみたまは靖国神社に祀(まつ)られているのです。

その英霊に対する哀悼の誠を捧げるため、私は「零戦の会」の一員として毎年9月13日には靖国神社の慰霊祭に出席しております。

私が「零戦の会」に入会した動機は、あれは19年半前の平成8年5月24日に行われた2空団幹部講話で千歳基地に招へいされた元零戦パイロット



零戦の会第13回慰霊祭 平成27年9月13日 於 靖国神社・遊就館

トで伊丹市在住の笠井智一氏との再会でした。笠井氏とは以前から交流がありました。私が浜松・1空団修理隊エンジン小隊にいた時の上司で結婚する時の仲人でもあった故 仲 睦愛氏が、笠井氏とは共に海軍最後の戦闘機隊・源田実大佐率いる343空第301航空隊の搭乗員で、最強迎撃戦闘機「紫電改」を駆ってB29の迎撃、そしてF6FトムキャットやP47サンダーボルト戦闘機との死闘に命を賭けられました。その様な関係と笠井氏の勧めもあり「零戦の会」に入会した次第です。

みなさん、靖国神社の昇殿参拝をした事がありますか、よくテレビ報道で国会議員、特に内閣総理大臣の昇殿参拝がクロス・アップされますが、あれは神社の最奥の本殿からの廊下です。礼拝は先ず本殿前の拝殿に全員が参集し、ここで礼拝の説明と国家斉唱を行います。それから、本殿への廊下を進むわけですが、ここまで来ると、体に異様な霊感を感じ、とても厳肅な感覚となります。重々に立ち向かい尊い命を捧げられた英霊の御霊を身近に感じ涙がにじみます。

国際儀礼として、国家元首がその国を訪問したら必ず国に殉じた兵士の墓に詣でて花束を捧げますね・・・これは国家体制や主義や宗教に関係なく訪問国への儀礼として行われているものです。まして、その国の元首や政治家が、殉国の英霊が祀られた自国の社に参拝するのは当然のことなのです。

千鷲会の皆様も若かりし頃、日本の防衛に心血を注ぎ、身を捧げる覚悟もあったと思います。今後、次期フグビーワールドカップや東京オリンピック等、首都圏で開催されるイベントは幾多もありますので、少し足を延ばして靖国神社に参拝して頂ければ幸いです。

千鷲会の会員数 (1月1日現在)

正会員 646名
賛助会員 16社
個人 16名

各紹介

新入会

- 8月 大野 紀昭(飛行群本)
- 10月 谷田 弘康(戦術教導団)
- 同 廣瀬 誠司(9高隊)
- 同 菊地 巧(1移警)
- 同 伊藤 浩明(救難団)
- 12月 石塚美紀子(業務隊)
- 同 山本 貢司(業務隊)
- 同 阿保 広(情保隊)
- 同 佐々木政人(救難隊)
- 同 氏原 正広(装備隊)
- 同 新保 義幸(装備隊)
- 同 早川 隆康(東通信所)
- 同 佐々木孝一(飛勤隊)

賛助新入会

- 8月 代本 正博(東京都)
- 10月 大壘 由紀(千歳市)

物故会員

- 11月 本多 光広(当別町)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

お知らせ

新春の集い

平成28年2月27日(土) 午後6時

ANAクラウンプラザ

ホテル

会費15000円